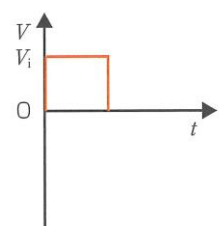


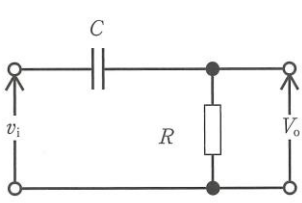
頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載日
第4章					
29	図4-1		※1参照		
31	図4-3		※2参照		
第5章					
49	式 (5-5), (5-6)		※3参照		
第6章					
54	図6-2		※4参照		
61	式 (6-4)		※5参照		
61	側注1つ目	$A_v = -4$ 倍と表現することもある.	$A_v = -4$ 倍と表現する.		
第7章					
90	Tips 右段上から5行目	…オン (A-C間が開通) する.	…オン (A-K間が開通) する.		
90	Tips 右段上から7行目	…ダイオードと同様にAからCの…	…ダイオードと同様にAからKの…		
90	Tips 右段下から2行目	オフにするためにはA-C間の…	オフにするためにはA-K間の…		
第8章					
99	表8-2	7 同相 弁別 比	7 同相 除去 比		
101	8) 電源電圧除去比 1行目	…影響を表す. 値が 小さい ほど, …	…影響を表す. 値が 大きい ほど, …		
105	図8-8 図説	増幅度: $A_d = 10$ 倍, …	増幅度: $A_i = 10$ 倍, …		
105	上から5行目	…電圧 $\times A_d$ 倍の出力電圧が…	…電圧 $\times A_i$ 倍の出力電圧が…		
115	図8-17		※6参照		
118	図8-21		※7参照		
付録					
241 ～ 242	付録4	平成24年版 臨床工学技士国家試験出題基準 (医用電気電子工学)	令和3年版 臨床工学技士国家試験出題基準 (医用電気電子工学)	全面差し替え	

図表, 式

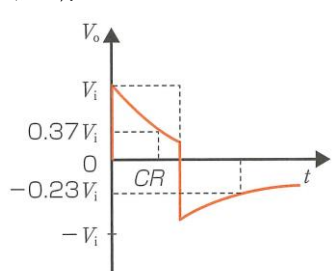
※1 以下の図への差し替えをお願いいたします(図 (c) y軸上端の「V」を「 V_o 」に訂正).



(a) 入力波形

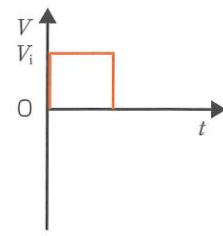
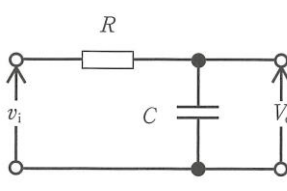
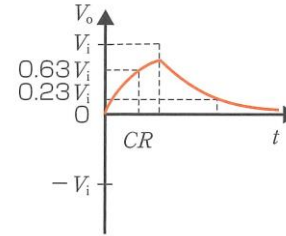


(b) 微分回路

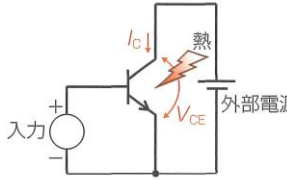
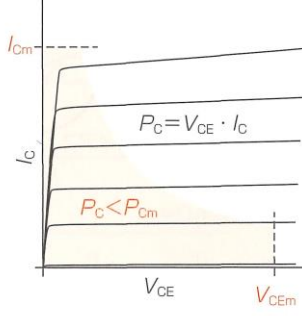


(c) 出力波形

図 4-1 微分回路の入出力波形 (単発入力)

※2	<p>以下の図への差し替えをお願いいたします(図 (c) y軸上端の「V_i」を「V_o」に訂正).</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>(a) 入力波形 (矩形波)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(b) 積分回路</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(c) 出力波形</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図 4-3 積分回路の入出力波形 (単発入力)</p>
----	---

※3	<p>以下の式への差し替えをお願いいたします(絶対値記号を2カ所追加).</p> $G_v = 10 \log_{10} \left(\frac{V_{out}}{V_{in}} \right)^2 = 20 \log_{10} \left \frac{V_{out}}{V_{in}} \right \text{ [dB]} \quad (5-5)$ $G_i = 10 \log_{10} \left(\frac{I_{out}}{I_{in}} \right)^2 = 20 \log_{10} \left \frac{I_{out}}{I_{in}} \right \text{ [dB]} \quad (5-6)$
----	--

※4	<p>以下の図への差し替えをお願いいたします(下図 $P_C < P_{CO}$ を $P_C < P_{Cm}$ に訂正).</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">外部電源</p> </div> <p style="text-align: center;">外部電源は、入力信号を増幅した出力信号を作るためのエネルギーを供給している。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 6-2 コレクタ損失</p>
----	---

※5	<p>以下の式への差し替えをお願いいたします(右辺に - (マイナス) を追加).</p> $A_v = \frac{V_{out}}{V_{in}} = \frac{\Delta V_C}{\Delta V_B} = - \frac{R_C}{R_E} \quad (6-4)$
----	--

※6 以下の図への差し替えをお願いいたします(「+20B/decで減少」を「+20dB/decで減少」に訂正).

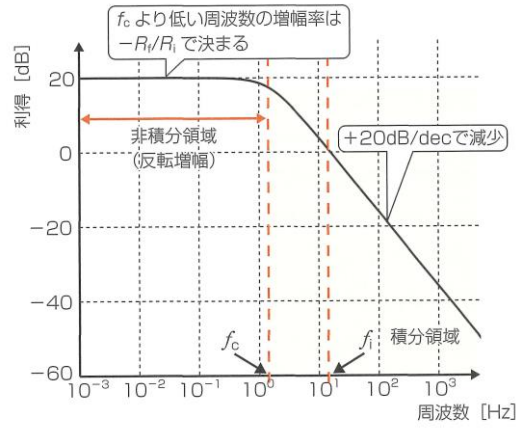


図 8-17 不完全積分回路の周波数特性
 $R_i = 1k$, $R_f = 10k$, $C_i = 10\mu F$ の場合.

※7 以下の図への差し替えをお願いいたします(「+20B/decで増加」を「+20dB/decで増加」に訂正).

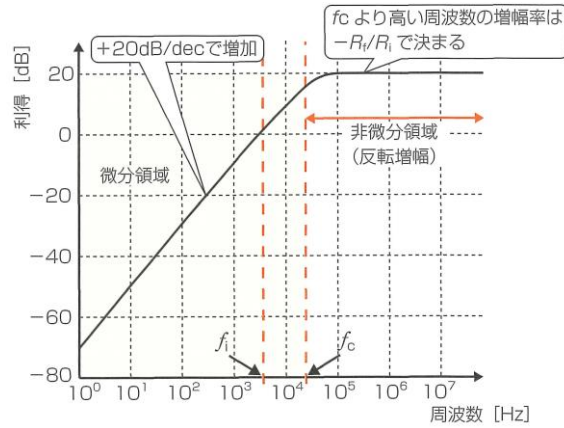


図 8-21 不完全微分回路の周波数特性